

平成29年2月22日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	大口町
連絡先	部署名	総務部 政策推進課
	担当者役職・氏名	課長補佐 岩田雄治
	電話番号	0587-95-1617
	FAX番号	0587-95-1030
	メールアドレス	seisaku@town.oguchi.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：公共交通機関に成り替わる自動走行システム

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

- ・本町には、現在公共交通機関が存在しない。そのためにコミュニティバスを運行し町内を巡回させているが住民のバス運行に対するニーズには、朝夕の通勤・通学のための最寄り駅への増便、日常生活における病院やスーパー等への周回、及び役場を含む文化施設や健康福祉施設への確実な足の確保など、多様な要望に答えきれていないのが実状である。さらに春の桜の開花時期には町中心部を流れる五条川の堤に咲く桜の鑑賞を目当てに多くの観光客が訪れるが、最寄り駅から距離があり自動車での来訪が多くなり、その季節には交通渋滞が慢性化し住民の日常生活にも影響が及んでいる。
- ・このような状況の中、コミュニティバスの基幹ルートでもあるこの町からの最寄り駅から町中心部の大型スーパー・役場をとおり、文化・福祉の中心である中央公民館及

び健康文化センター、老人福祉センターを経て、町内にある総合病院までを実証地域（ルート）とすることで、高齢者における移動手段の確保はもとより、すべての住民が活用できる移動手段の確保策としても有効であると考えます。また、最寄り駅から役場へのルートは春の桜の開花時期には、観光客が多く活用するルートであり、自動走行システムと連携することで交通渋滞の解消と更なる観光振興が期待できます。

(2) 実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど）。

- ・第7次大口町総合計画において、人にやさしい移動環境の整備をかねており、そのなかで、コミュニティバスの利便性の向上を図ることを目指している。コミュニティバスの運行のなかですべてが解決できるものではなく、今後の展開の中では自動走行という選択肢の中にコミュニティバスの自動走行やその他の自動走行活用の展開が期待できる。最寄駅が町内ではなく、隣接する自治体であるが、課題として抱えている問題は同様に共有しており、十分に協力いただける環境である。また、バス事業者においてもこれまでも関係は良好であり、今後の事業展開においても十分協力いただけるものと確信している。

(スペースは適宜広げて記載してください)

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

1 ルート（起点→終点）

- ・起点

名鉄犬山線柏森駅 南側ロータリー（右折） → 柏森南交差点（左折） →
終点

健康文化センター西交差点（左折） → さくら総合病院駐車場

2 ルート（地図）



3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

大町コミュニティバス基幹ルート 平日21往復

町内全体がほぼ平坦な地形であり、朝夕は通勤等による渋滞が数か所で発生するものの、日中の時間帯はほぼ渋滞等は無く、国道以外は交通量も多くなく、道路交通は比較的スムーズに流れる。

4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約3.4キロ
車線数	片側2車線（中央分離帯なし）
道路構造	歩車分離（両車線共ガードレールあり）、勾配ほとんどなし
道路種別	町道柏森大口線及び大口桃花台線（町道1016号線及び高雄柏森線）カッコ内は扶桑町の路線

トンネル、踏切	ともに無し
交通量	全体的に少なく、普段渋滞は発生しない
交差点	右左折する四差路2か所、丁字路1か所、駐車場入口1か所
起点・終点	起点：柏森駅南側ロータリー 終点：さくら総合病院 駐停車場所、モニター調査実施場所の確保可能
その他特記事項	起点となっている柏森駅及びそこからの一部路線は扶桑町内を含む。 近隣に学校があり、児童・生徒の登下校ルート（自転車通学含む）になっている。

5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で5MB以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）

①ロータリー出口



② 高雄柏森線



© 2017 Google

③ 柏森駅南交差点



© 2017 Google

④ 柏森大口線 1



© 2017 Google

⑤ 柏森大口線 2



© 2017 Google

⑥ 柏森大口線 3



© 2017 Google

⑦ 健康文化センター西交差点



© 2017 Google

⑧ 桃花台線 1



© 2017 Google

⑨ 桃花台線 2



© 2017 Google

⑩ 新宮二丁目北交差点



© 2017 Google

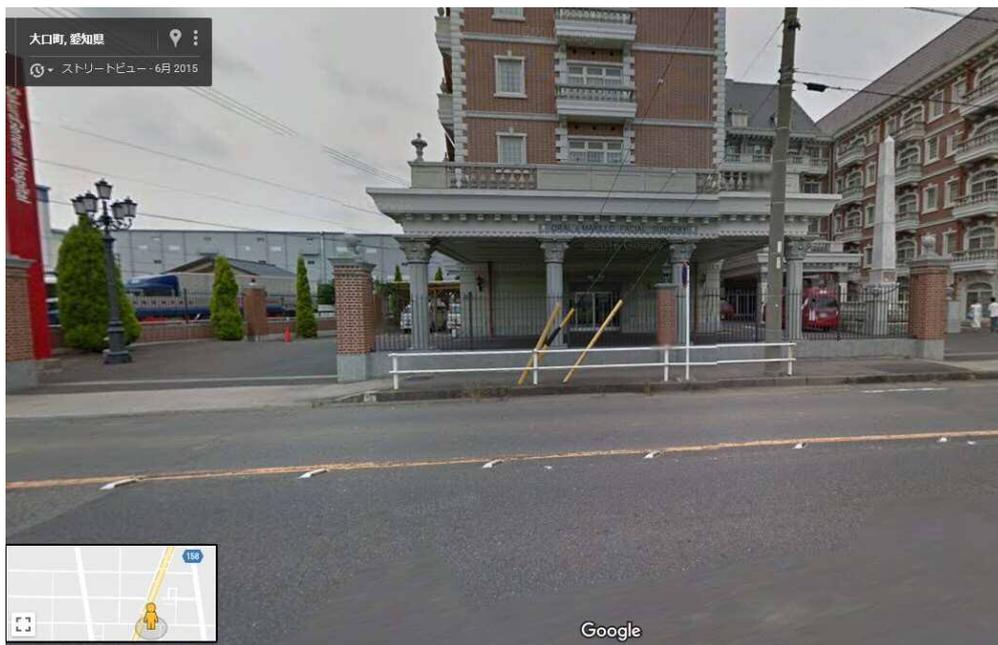
(2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）

起点 柏森駅ロータリー



© 2017 Google

終点 さくら総合病院



© 2017 Google

(3) 車両待機場所（起点・終点場所と異なる場合）

終点 さくら総合病院駐車場



© 2017 Google

6 高精度3Dマップの有無

無

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の予定・予算措置状況等）

実績、予算措置共に無し

8 その他参考資料（ある場合は添付）